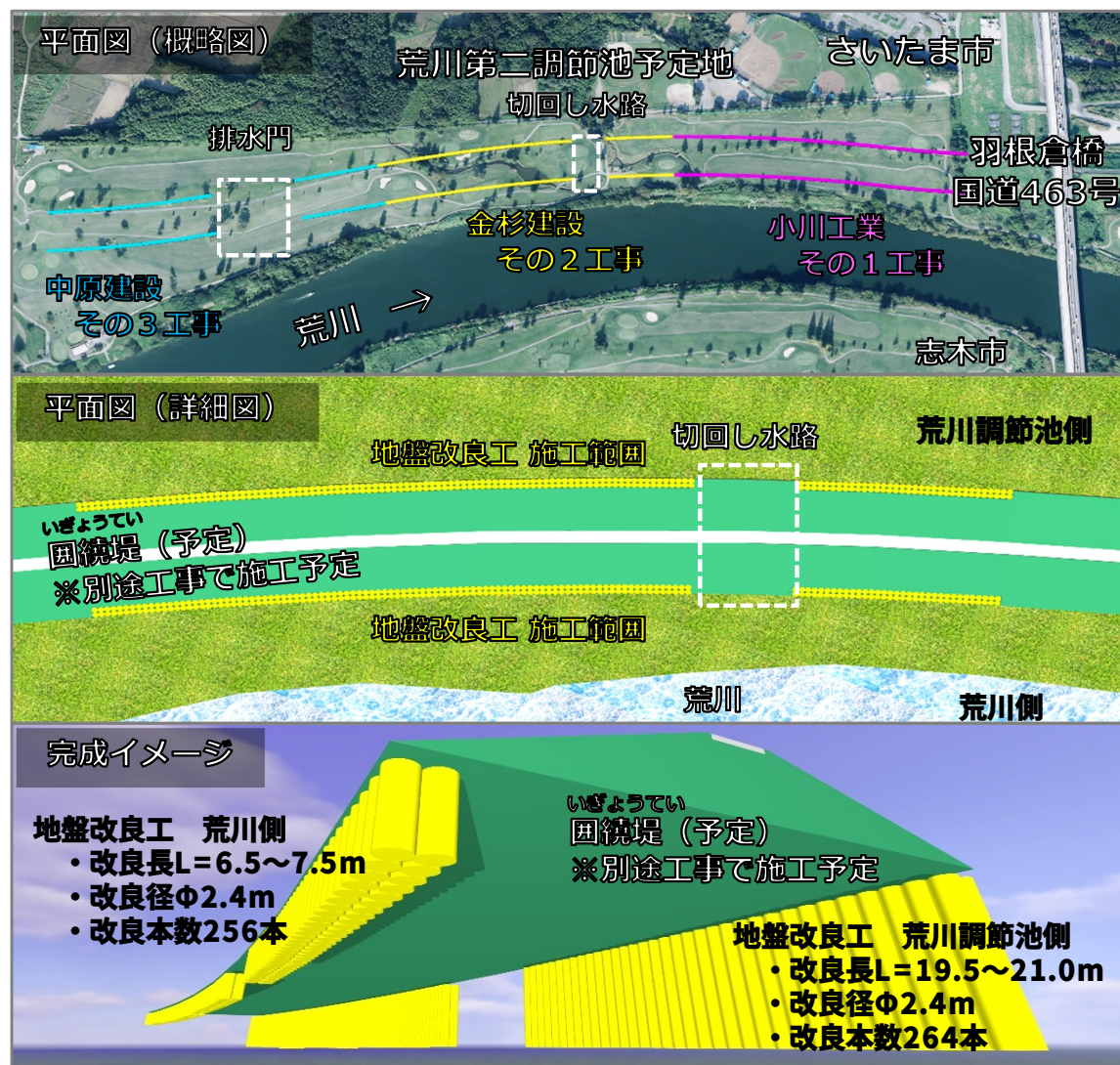
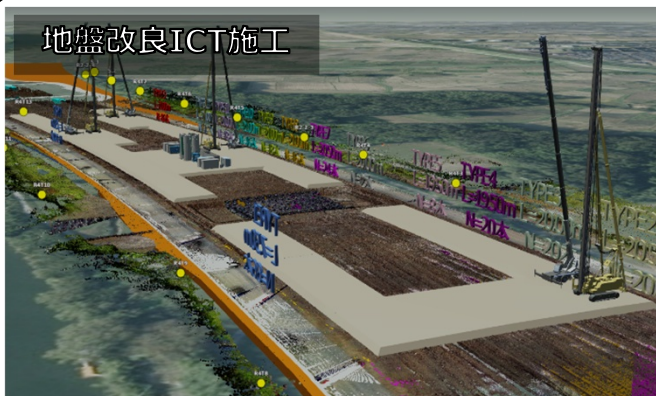


- 工事名 : R3荒川第二調節池地盤改良その2工事
- 工事場所 : 埼玉県さいたま市桜区下大久保地先
- 工期 : 令和 4年 4月 1日 ~ 令和 4年 9月 30日
- 請負金額 : ￥353,760,000
- 発注者 : 埼玉県さいたま市桜区田島8-17-1 国土交通省 関地地方整備局 荒川調節池工事事務所 TEL 048-767-6043
- 受注者 : 埼玉県春日部市南1丁目6番9号 金杉建設株式会社 TEL 048-737-6211
- 工事内容 : 地盤改良工(深層混合処理工法)

囲繞堤(予定)をつくるため地盤を強くする工事です。セメントと水を混ぜたセメントスラリーを円柱状に攪拌装置で地中に吐出し地盤と混合します。



地盤改良ICT施工



Picture Navi (ピクチャーナビ)



『epo-Live』施工管理システム



Picture Navi (ピクチャーナビ)

設計図面のシステムへの取り込みとGNSS等の位置情報の活用により、容易な作業で杭芯管理に対応できるシステム。

『epo-Live』施工管理システム

モニター画面を動画化して管理内容を分かり易く表示し、情報通信技術を使用して別のタブレット端末で遠隔地でもリアルタイムに施工画面の閲覧ができるシステム。

バックホウ、ブルドーザー(MG・MC搭載重機)

バックホウ施工状況



モニター画面



←バックホウ(MG)
(MachineGuidance :
マシンガイダンス)
は、操作補助タイプ
のICT建機です。

ブルドーザー施工状況



モニター画面

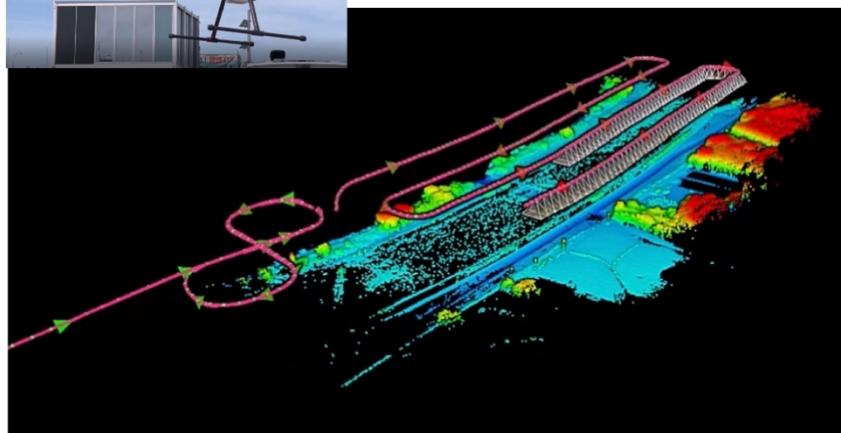


←ブルドーザ(MC)
(MachineControl :
マシンコント
ロール)は、自動
制御タイプのICT
建機です。

ドローンによる起工測量

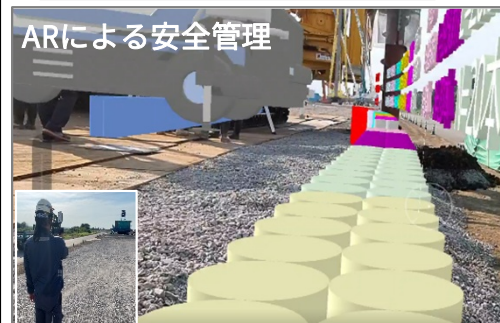


ドローン測量は測量したデータを元にして、3Dモデルを容易に作成することができる。ドローンは地形の情報を点群データとして、専用ソフトを用いて自動的に解析を行う。



AR・VRによる安全教育

ARによる安全管理



VRによる安全管理



↑ARによる安全訓練

ARによりタブレット・PCを通じて3次元モデルを現地に投影する。重機や保安設備の配置位置や危険のポイントをより理解しやすく周知させることができる。

↑VRによる安全訓練

VR体験により、現場や施工中に潜む危険箇所を把握でき、より細かな安全対策を図れるようになった。